

## 意見集計表 ( 低炭素型モデルタウン事業時 )

総計	意見提出者数 ( 市 : 162者、県 : 12者 )	174者
	意見数 ( 市 : 201件、県 : 18件 )	219件

項目	主なご意見等 ( 趣旨 )	意見数
事業全体に関する意見	<b>- 1 事業のあり方・今後の展開に関する意見</b>	18件
	低炭素のシステムを組み込んで、緑あふれる都市環境を広げてもらいたい。	156件
	新エネルギーの研究の進捗に合わせて、少しずつエコ住宅を作っていくべき。	
	事業を成功させ、今後の青森市の街づくりにコンパクトでエコな街を展開していくべき。	
	地球温暖化防止のため、モデルタウンをつくることは、極めて重要かつ有意義。	
	雪との共生の視点が充実すればなお良い。	
	<b>- 2 公共利用に関する意見</b>	
	公園や公共施設など、公共の場所として活用すべき。	156件
	現在の公園のままでよい。	
	市役所の移転場所として活用すべき。	
	災害時の市民の避難場所として活用すべき。	
	青森は緑地が少ないため、中心部に緑地を増やすべき。	
	公共施設をこの場所に集中させてはどうか。	
	<b>- 3 市民・県民への事業の周知に関する意見</b>	13件
	説明が不足している。必要性が理解できない。	156件
	もっと時間をかけた議論が必要である。	
<b>- 4 事業の実施場所に関する意見</b>	14件	
中心部で行う必要があるのか疑問である。	156件	
他の場所で行うことはできないのか。		

項目	主なご意見等（趣旨）	意見数
事業全体に関する意見	- 5 公有地売却に関する意見 29件	156件
	公の土地を民間に売却すべきではない。	
	定期借地にするなど、必要なときに取り戻せるようにすべき。	
	もっと土地を売却すべき。	
	- 6 事業全体に関するその他の意見 24件	
	そこには住まない県民市民の生活やまちづくりにどう生かされるのか。	
	技術的問題や地域の問題等の点から取組みに対して疑問である。	
市民・県民に賞賛されるモデルタウンを作って頂きたい。		
交通関連施設に関する意見	駅が建設されることを希望する。	7件
	新駅を中心としたインフラ整備が必要。	
	除雪費のかからない道路を開発した方が良い。	
公園・交流施設に関する意見	子供達が遊べる公園、室内プレールーム等を造って頂きたい。	8件
	市民の方が、ゆったりと楽しく過ごせる憩いの公園にして頂きたい。	
	コミュニティ施設は、子供から大人まで利用できるものとして頂きたい。	
高齢者施設に関する意見	高齢者施設を中心におくことでやさしいまちづくりにつながる。	3件
	災害時の弱者受け入れにも対応し、多くの人が利用可能なショートステイ的なものとして欲しい。	
住宅・商業施設に関する意見	研究に必要な最低限の棟数でよい。	10件
	商業施設は周辺にあり、競争が激化するので必要ない。	
	もっと先へ進んだ冷暖房設備不要な住宅等が出来ないものか。	
実証研究・まちの管理運営・産業振興に関する意見	積極的な雪の利用など、寒冷地での新エネルギーの研究は継続されるべき。	7件
	まち全体での健康管理システムや住民が主体になって行うエリアマネジメントの導入は住民自治のモデルとなりうる。	
	地域に根ざした産業創出・育成と雇用拡大を図る。	
その他意見	地域住民の理解を得るため、もっとわかりやすい情報をパンフレットなどで伝えることが必要ではないか。	28件
	市民の意見を反映させたモデルタウンになるよう期待している。	
	まちづくりは市民の声をよく聞いてから進めて頂きたい。	

## 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
事業全体に関する意見 ( - 1 事業のあり方 今後の展開に関する意見 )	
1	宅地にするべきである。1つのコンソーシアムではなく、資材調達に地元を使うなど地元の産業振興に結び付く事業にすべきである。
2	多くの市民が利用できる場とともに雪国青森において自然環境に負荷をかけず将来的にも安心して豊かに暮らしていけるモデル地区が形成され、結果として地域経済や雇用など青森市民にとってプラスになるように期待する。
3	人口減少と高齢社会において、都市のコンパクトシティ化は避けられないことであり、駅周辺に住宅を含む都市機能を集約していくことは、今後の都市のあるべき姿である。住宅も都市機能の重要な要素であり、新駅も計画され、街なか居住のモデルとなりうる。  少し大きめの公園と住宅の組み合わせは住居環境として理想の姿である。今後、時間が経っても、土地区画整理事業などにより、低炭素のシステムも組み込んで、このような緑あふれる都市環境を市内全体に広げてもらいたい。
4	事業に賛成です。セントラルパークの近くの桂木に住んでおり、ジョギングや子供の遊び場として利用させていただいています。この事業を成功させて、今後の青森市の街づくりを青い森鉄道の沿線を中心にコンパクトでエコな街を展開していくべきだと思います。
5	高齢者の一人暮らしのための村を作ってはどうか？ セントラルパークを映画村のような古い町並みにして年配のかたが住みやすいようにしてのんびり暮らせるような感じにしてはどうか？ 介護の人がまわってきたり、雪片付けに不便がないようなど。アイデアだけですがお役に立てたら幸いです。
6	低炭素タウンを計画する場合は、各家庭、事業所が排出する二酸化炭素をゼロにするだけでは不十分で、タウンを取り巻く緑の緑の森林や多様な生物が排出する二酸化炭素をどのように吸収するかを考えなければならぬ。今後、全世界が地球温暖化防止のための取組みを行わなければならない、その一環として「低炭素型モデルタウン」をつくることは、極めて重要かつ有意義なことである。是が非でも実現し、世界に範を示すべきである。
7	このようなモデルタウンが建設されるのであれば、子供を育てていく上で非常によい環境だと思いますし、住んでみたいと思っています。なぜ反対されているのかが理解できません。青森市は特徴のないまちが多いと思います。この場所だけ低炭素タウンを建設しても意味がないとかの記事がありました。このような特徴的なまちだからこそまちへの愛着がわき、魅力的なまちになっていくのではないのでしょうか？
8	ぜひ駅を建設して、駅を中心としたモデルタウン開発となるようにお願いします。
9	新エネルギーの研究は、今後急速に進むと思う。あちこちで再生可能エネルギーに対する取組みが始まっている。いま事業に着手すべき時期ではない。進捗に合わせて少しずつエコ住宅を作っていくべきであり、一挙に事業を進めるべきではない。

## 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

	意見等
10	<p>緑豊かな広場を、行政の管理の下で維持していくことも、一つの選択肢であることは十分理解しておりますが、国政を始め各地方行政の財政難を考慮すると、開発に対して単に反対するだけではなく、民間資本を活かしつつ、今以上の魅力ある空間を創出することも今は一つの道ではないかと考えます。私達は「市民の為の未来型公園 (科学、自然、芸術の融合)」を提案します。</p> <p>「低炭素型モデルタウン」として、青森が成長してゆけるかは、このモデルタウンによって、「街づくり」を意識した市民の数がいかに増えるかにかかっていると言っても過言ではありません。土地の売却や建売住宅の建設や販売など、一時的な活性化ではなく、「市民が考え、行動し、時には見直しを行なって、より良いものを目指し続ける」、そのような持続的なビジョンが不可欠です。</p>
11	<p>核家族化で生活スタイルも変わり10年単位で1割弱の人口減少が考えられます。それを踏まえ、車など交通手段がなくても移動できるような対災害公民エコタウンを希望します。新駅などを中心に市役所、県庁、市民病院、小学校、郊外にある県営住宅、市営住宅の移転を10～20年単位で検討してください。県は県の判断、市は独自の判断を。青森市民が共有するものを少数の低層一般住宅が占めるのは無駄が多いと思います。</p>
12	<p>「太陽光発電」や「風力発電」、「スマートグリッド」などであれば、住宅地の売れ残りのエリアでできるのでは。低炭素型住宅だけではなく、高齢者住宅、病院等の高齢者向けの一体型施設と保育園など子育て世代が利用できる施設と、全ての世代が利用できる商業施設・文化施設を組み合わせた開発をし、一定のビジョンを持って管理していくカタチこそ、市民が望む姿ではないか？ 宅地開発に税金を投入するのはいいかがなものか。</p>
13	<p>低炭素型モデルタウン事業に賛成です。セントラルパークから市内へと波及するように県と市が連携して実施して欲しい。</p>
14	<p>再生可能エネルギーの研究は日進月歩で新しい方法が今後つぎつぎと考え出されてくると思う。一度に同じ方法の住宅をつくるのではなく、たとえば3年毎に一街区ずつその時点での最新の方法を採用入れたものを分譲する方法を提案します。科学の進歩に合わせて一街区ずつ分割して分譲するということです。</p>
15	<p>豪雪地帯という地域特性を活かし、冬は屋根にも玄関先にも道路にも雪がなく、夏は雪冷房で快適に過ごす青森県にするという理念を掲げ、克雪利雪産業の振興拠点とすればよい。操車場跡地の開発が実現するよう願う。</p>
16	<p>構想実施方針に沿った開発を行うことに賛成します。雪との共生の視点が充実すればなお良いと思います。</p>
17	<p>東日本大震災で電力不足が顕著になり、太陽光発電を備えた住宅は今の日本でもっとも必要とされている。セントラルパーク開発が今の日本の理想である。大野に参加している不動産業者が困るという理由で反対している妨害に負けずに計画を着実に進めて、理想の街を早くつくってほしい。</p>
18	<p>事業には賛同します。ただ住宅分譲の比率が高いように思います。数十年先を見据えた青森発の事業として色付けた提案を発信すべきであり、具体的には、ビジネスモデルとして普及を可能とするための検証を着実にを行うことを強く打ち出すべきであり、そのために宅地分譲にしか見えない50戸にも新エネルギー/省エネルギー機器の導入とデータ採取の義務づけ等をするのがもっとも近道だと思います。</p>

# 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
事業全体に関する意見 ( - 2 公共利用に関する意見 )	
19	青い森セントラルパークは八戸、弘前、北海道、秋田へのアクセスの要所であることから、未来を拓く交通ネットワークの拠点にすべきであり、個人住宅や商業施設ではなく、基本は公共施設、公共の広場としての活用を求め、緊急時には避難場所とし、医療面での整備が組み込まれた計画であることが望ましい。新駅には分散している市役所機能を集約して危機管理の中核として欲しい。
20	震災が起きたら、市民の避難場所は、市民の為に仮設住宅は、支援の為に全国から集まる自衛隊や警察や医師団の為に待機場所は？市長になられた時に言いましたよね 県議時代は県民の安全を考えて行動してきました、市長になったら市民の安全と暮らしを考えます」と、とにかく今のままで良い。
21	青森市の街中にある公園は、どれも規模が小さく、比較的大きい公園は街中から離れており、青い森セントラルパークが街中に残された唯一のまとまった緑地帯になります。この貴重な財産を程よく整備して、後世に大事に残すことが市と市民の務めになるものと思います。したがって、計画には反対します。
22	低炭素型モデルタウンを示して、低炭素生活を実践する人を増やせるかという、答えはNOです。青い森セントラルパークは青い森鉄道を活かし、市庁舎や公共施設を駅舎と併設または隣接させ、一本の大動脈で公がつながる街づくりにするべきだと思う。現庁舎跡地を居住地域にするなら中心街の活性化につながると思います。
23	戦後65年が経過して漸く市街地にも緑が増してきましたが、他都市に比べて未だまだ緑不足な感が否めない現状であり、今回操車場跡地の広大な土地をモデルタウンとして公園の機能が半減されるような事業に対しては絶対反対である。当市はあくまで青い森、青い空、青い海のスローガン通り市の中心部に緑の森を創造するのが本筋と考える。
24	民間に売却せずに老朽化した市役所等公共の施設を建て替える時のため残すべきです。
25	民間に売却せずに老朽化した市役所等公共の施設を建て替える時のために公園として残しておくべきです。
26	青い森モデルタウン計画に反対であり、広い貴重な空間、広場を残して欲しい。
27	構想はりっぱであるが、青森市民にとっての有効性が分かりません。専用住宅や集合住宅、高齢者施設を作成するのはよいが、市民の手の届く価格になるとは思えません。周辺の道路整備など明示されていない。住宅以外についてはあってもいいかなと思います。特に公園整備。住宅ではなく、公共的な施設で検討してはどうでしょうか。
28	県民のために役立つ施設 設備を考えてもらいたい。
29	反対。駅にして欲しい。
30	もっと一般市民が使える施設を作って欲しい。
31	開発計画面積に対し公園 道路が約70パーセント近く占めているのは大変良いが、実験住宅が2棟しかないのではエコタウン事業とは呼べず、新聞で指摘されている高級分譲住宅の開発と等しいと思われるので反対します。また、新駅設置についてはこの事業と切り離して進めるべきである。この地は全面を公園にし、大災害(原発問題)等に備えるべきです。
32	モデルタウン事業反対です。青森は他県に比べて緑地がとてもないような気がします。低炭素型モデルタウン事業よりもまずもっと中心部に緑地をふやした方がいいと思う。市民のいい場所にしてほしいと思います。
33	今回の大震災を教訓に、大避難場所(仮設住宅を含む)は絶対に必要。一企業にかたよる街づくりを県と市が誘致するのはあきらかにおかしい。市民が望んでいるのは住宅地ではなく、駅や公共施設、今の緑あふれる公園だ。住宅地というのであれば、浜館地域などを生かしてほしい。
34	低炭素型モデルタウン計画」に反対します。市が税金で購入した「公共利用地」を「宅地分譲」するのは目的違反であること、新総合計画」の中での計画だから妥当との説明もあるが、この計画そのものが妥当性があるのか誰も検証していないこと、貴重な公共空間になぜ建物を建てたがるのかということが疑問である。「街づくり」至上命令などのため、功をあせるな。「公」を「私」にすり替えるな。「私」の拡大は、県市民全体の公共性から逸脱する。

## 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
35	市の中心部に位置している場所であり、避難場所にとっておくか、市役所の移転場所にとっておくべきである。何故低炭素型のモデル住宅をその場所に作るのか意味が分からない。まるで一部の人がもつける為にやるのではないかと疑ってしまう。
36	セントラルパークは、青森市の中央部に有るのだから市民の憩いの場にするべきである。何故モデルタウンを建設するのか不思議に感じる。
37	市役所移転時、災害時の為、市の中心にある場所は確保しておくべきだと思います。
38	防災公園として、万一のときの避難地として、残してください。セントラルパークは売るべきではありません。
39	青い森セントラルパーク(青森操車場跡地)は県都青森市の中央に位置し貴重な公用財産であり、公共のためにのみ使用するべきものと思う。住宅街区・商業地域として民間に払い下げると、一部の裕福層の者だけが恩恵を受けるだけで一般市民のためにはならないと思う。公共施設を作り残った用地は、緊急災害などの際使用する敷地として、いままでどおり公園として使用する。
40	住宅等は一切建てないこと。県と市の土地であることにかんがみ、公園として全市民がくつろげる場所とすることがもっとも望ましい。
41	この地域は公共施設に利用すべきであり、住宅のためのモデルタウンや商業施設はこの場所にすべきではない。この提案は事業会社が自己の利益のために作成した内容であり、公共用途に適していない。低炭素型は何も住宅に限ったものではない。東京、上野の森を参考にし、規模は小さいが市内に存在する公共施設や展示館等を集約する。
42	私はセントラルパーク近くに住んでいますが、公園を民間に売って、分譲地になるそうですが、そんなことはいつ決まったのでしょうか。町会長さんからもそんな話を聞いたことはありません。いつも散歩していますが、ここは公園として残して欲しい、少しでも民間企業に売ってしまうと、良さはなくなってしまいます。低炭素モデルタウンなどいりません。市民の税金をもっと大切にしてください。
43	青い森セントラルパークは公共用地として、残すべきです。民間企業に売却するなどもってのほかです。市民に対する裏切り行為です。
44	出来れば、そのまま公園として開発して欲しい。使用済みプラスチックの分別を進めていくのであれば焼却所の重油購入費は、三内・梨の木両工場で購入していた量より確実に増加すると思います。リサイクルを始めて約10年経過しているはずですが、今一度考え直し、その上で低炭素型社会を考えた方が良いと思います。
45	低炭素型モデルタウン事業に反対します。木々が育ち、やっと公園らしくなってきたセントラルパークで、多くの人々が散歩やウォーキング等を楽しみ、子供たちの安全な遊び場ともなっております。また、めずらしい白花タンポポなど、いろいろな花が季節ごとに目をたのませてくれています。青森の名にはしないよう、緑いっぱい、花いっぱいの街にしてください。但し、駅だけは、是非お願いしたいと思います。
46	現在の公園のままでよい。青森県・市の人口が少なくなって来ている中でもこの公園の利用者は日に日に多くなるばかりです。東京であれば上野公園、弘前では弘前公園をつぶして住宅地にするだろうか。県庁、市役所であれば考えることもできる。ただしほとんどが公園であることがたいせつです。エネルギー、大学関係などは違う場所に計画するとよい。
47	せっかくな運動に歩いている公園です。町民のいこいの場所です。どうかこのままにして下さい。
48	現在の事業計画には反対です。公共の土地として現状のまま残しておくべきです。何も作らないのがエコにつながると思います。CO2も出ないし・・・
49	市民全てに活用されるものであるべき。市の中心部として一番大切な場所です。市民全ての人々が利用でき、利用されるものにすべきです。
50	公共の物は公共で維持して欲しい。
51	低炭素型モデルタウンという名の宅地分譲によって将来の街の中心になりえる県・市民の土地を分割化しこまぎれにする都市計画は好ましくない。街から拡散した公共建築、施設がいずれ老朽化して町中に移設しなければならぬ時期が訪れる時のために、CO2削減を考えるのであれば、鎮守の杜のように樹でも植えた方がよっぽどいい。
52	低炭素型モデルタウンには反対です。青森市は中心市街に資金を投入するよりも青森市民のために市役所の移転を希望します。せめて市民課だけでも(駐車場が広くてよい)

## 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

	意見等
53	この事業には絶対反対します。研究や、経済効果、雇用といっているが、構想内容は全く成果を期待できないものであり、完成後の運営費等につき込み続ける経費が問題です。又、住宅建築は膨大な資源とエネルギーを消費し、地球温暖化を早めるだけの無責任な強欲拝金主義者の行いである。無限の豊かさは求めません」この土地の空間は市街地の中心にあるから貴重なです。観光客でも寄るような公園にする事。管理 維持費は認めます。
54	研究に必要な最低限の棟数でよいと思います。個人に分譲してしまったら、それだけ市民が交流できる場所が減ってしまいます。公園にして残しておけば、今回の東日本大震災のような大きな災害がおきた場合利用できると思います。
55	せっかくの広い土地を民間に売却するのは反対です。広報あおもりに「公園を整備し、災害時にも安心な緑の拠点を作ります」と書いてありましたが、(広報あおもりのイメージ図を見ると)住宅街や商業施設、その他の施設などで公園部分は1/3程度になってしまいます。今回の震災のような事が起きた場合、どうするのでしょうか。見直すべきだと思います。
56	市役所の移転場所に残して置くべきだ。
57	公共の施設等を作ることになって新たに土地を買収するのは難しいと思うし、役所移転などの土地として残しておくべきだと思います。
58	宅地分譲すればそれだけ市民の交流できる場所が減る。市街地中央部に位置するのだから、多くの市民が集い、交流できる施設にするべきです。出来たら、芸術の区域にしたら良いと思います。音楽、美術等々。青森の名にふさわしく緑地公園等。
59	広々とした公園はいこいの場。毎週利用しているので小さくなるのは困る。もう少し説明も欲しい。
60	青森県は人口減少し、将来的に増加が見られないのにこれ以上新しい住宅は必要ない。避難場所として残しておくべき、市民の為に有効活用して欲しい。
61	公費で取得した土地なのだから、公的な活用を考えるべきだと思う
62	今の経済状況では建売住宅を購入できる人は限られています。新青森駅前の保留地の様に空地をつくらないためには、県営・市営住宅とし、分譲ではなく賃貸住宅にしたほうが良いと思います。
63	分譲ではなく、市営住宅でもいいのではないのでしょうか？ はやり、あの場所は将来の活用のために手離すべきではないと思います。
64	公の施設に利用して欲しい。公共施設と駐車場建設。全市民が使える様に活用して下さい。
65	よくわからないけど、公園にした方がいいと思います。
66	低炭素型モデルタウン計画に反対する。「宅地分譲」は「公共施設」ではないが、「公共目的」があると説明しているが、理解不能である。県内部で「公共施設が具体化」しないので、民間需要に視点、目標を変更したとのことだが、当初の目的、公共施設推進の目標を見失って大きな間違いをおかした。なぜそんなにあせる必要があったのか。公共施設として利用するのが一番である。
67	低炭素型モデルタウン事業には反対であり、計画の高齢者施設は駅付近に建設し、老朽化した青森市役所を防災機能・避難所機能を持つものとしてその場所に新築移転させるべき。その際は、超大震災にも耐えられる構造や、数万人規模の避難所、物資・飲料水の確保、太陽光発電システム等の設備を備え、新幹線と連絡する駅の新設、がんセンターの新設等も行うべき。

## 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
68	前は海、後は山の青森市は逃げ場がありません。市の中心に安全な場所があれば最も良いです。
69	市役所も古くなって手狭まになって来ているので、もし新しく建てるなら市の中心のグリーンパークに来てもらいたい。公共の建物。
70	グリーンパークの場所はこれからの子供たちの夢を育てるようなものを造ってください。公共の物を。
71	セントラルパークの土地は売らないでほしい。市の中心なので公共の物を建ててほしい。
72	セントラルパークを造成したときは、将来、公共施設が計画されるまで、暫定的に公園として利用してもらおう」というものだったはず。ところが、今回の低炭素モデルタウンは、公共施設とはいえず、住宅分譲である。初期の方針と異なっており、知らないうちに方向転換したのが問題だ。今後も現状の使い方をしていくべきだ。また、行政が住宅分譲に手を貸すようなことをするのは、大きな問題だ。
73	より情報を公開すべき。ダイワハウスの分譲住宅になってしまっているような気がする。市役所、県庁、図書館など公のものを！それがダメならばそれ以外の公的な施設を！
74	中心部に広い公有地があるということが青森の未来にとって重要であり宝だと思う。セントラルパークの名に恥じない、立派な公園、また災害時の避難場所として整備すべき。低炭素タウンは一部居住者にしか利がなく、また、中心部の必要性がない。議会でもっと議論し、場合によっては住民投票も必要。駅はすぐにも造るべき。
75	公有地としての活用を前提に取得した公有地を宅地として売却するのはいかがなものか。基本的には公共施設用地として活用すべきと考えている。
76	青森市という場所だからこそふさわしい計画という観点に立てば、ゼロカーボンタウンよりも、豪雪を克服する次代へ向けた都市のあり方に観点を置いたモデルタウン構想を真っ先に思いつくべき。現状の構想事業提案内容には全面否定したい。  県立・市立図書館、県立美術館、市民美術展示館等の公的な学術関連施設を移転させ、県民も市民も一つのエリアで利用できる「青森アカデミアパーク」として将来的に活用してはどうか。博物館や新しい学術関連施設も構想しては、独立した数階建ての市立図書館を建設し、アウガの図書館は「駅前市民図書室」の名目で1フロアに縮小してよい。娯楽の少ない青森だから動物園もよい。



## 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
事業全体に関する意見 ( - 3 市民 県民への事業の周知に関する意見 )	
77	青い森セントラルパークは最後の大規模公共用地、なぜ宅地分譲なのか理解に苦しむ。私たちの時代に急いで用途を決める必要はない。都市計画には「100年の計」が必要。拙速を避け、もっと市民と対話しながら、どんな魅力的な街を構築するのか市も議会も考えて欲しい。
78	新幹線の駅決定時もなく政治家？の思惑がみえかぐれしている感があり、今回の事業についても何故今なのか、もっと話し合いをもってからではダメなのかと思います。そういう事業を進めようとしている事すらわからない市民は大勢いると思います。
79	もう少し話し合っ決めてべきだ。市民があまり知らない状況で進めているようで不信感が強く感じる。反対する人が多いのにもっと意見を聞いてやるべきだ。
80	低炭素型モデルタウンというものが、どんなものなのかイメージできません。私には単なるダイワハウスの建売分譲にしか思えません。立地条件、土地の広さ、建物の内容、どのくらいの価格なのか、青森市民はどんな利点があるのかなど、私達はもっと確かなことを知りたいのです。今は立ち止まってもう一度皆さんで考えてみませんか。
81	この事業には反対です。新聞によると、今後市民の理解を得るようしっかりと説明していくとあった様に記憶していますが、私のまわりでは、事業そのものについてほとんど知りませんでした。市民の十分な理解を得て決定されるべきで決めてから理解を求めるのは全くおかしな話です。なぜ、あの一等地を安く今売るのでか？市にお金がないからですか？もしかして「アウガ」に使うのですか？
82	30年後の低炭素型モデルタウンはただの分譲宅地になっている可能性はありませんか。せっかく市県民の財産ですから、青森市全体の都市計画として県都としてふさわしい土地利用計画を再考していただきたい。あせらず時間をかけても良いのでは。
83	人口が減っているのに、「青森市の一等地」にモデルタウンを作るとどうするのでしょうか？百年先の計というのはないのですか？説明がなされないままに進めないで下さい。モデルタウン反対です。
84	絶対反対！何故もっと議論してやらないのか！一部の人間の利益の為としか考えられない。
85	市民の交流の場所が減る。何故もっと相談してやらないのか。市民の意見をもっと聞くべきである。急ぐ必要は無い、反対である。
86	セントラルパークの事は住民の人でもよく知らない人が多数です。知っている人でも、反対で賛成と言う事は聞いた事が有りません。私も反対です。
87	早急に決定する必要はない。住民の意見を反映すること。必要がなければ空き地のまま(公園のまま)でもよい。
88	市内に空き地や空き店舗が増えている状況、市営住宅の老朽化、利用人数の低下と総合的に判断されるべき。当該状況を踏まえると分譲地開発の必要性が理解できない。これまでの開発による結果(中心街の空洞化等)を見直し、市民の意見をもっと聞くべき。東日本大震災の姿をどのように判断しているかも理解できない。
89	県民・市民の財産として「緑の交流ゾーン」であるべき土地の相当区域が「タウン街区」として開発される「必然性」の説明がされていません。また、県内の人口推移、住宅需給の現状・見通し、及び地域経済の現状・将来見通し等から、本構想が「社会的善行」としての「必然性」の説明があるべきでないでしょうか。関係当局の勇断と寛容により、再考されることを祈念いたします。

# 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
事業全体に関する意見 ( - 4 事業の実施場所に関する意見 )	
90	セントラルパーク横をよく車で通りますが、ジョギングしたり、グラントゴルフや子供達の部活動など 憩いの場として利用されていて とても微笑ましく思っています。植林もされ公園として整備されているのに 何故また壊して何か創ろうとするのでしょうか。新青森駅周辺こそ、モデルタウンとして活用するべきではないでしょうか。
91	モデルタウン事業という事ですが、セントラルパークでなくてもいいと思う。あの場所は市民のもので。こま切りにしないで、もっと考えてください。
92	低炭素型モデルタウン事業というだれもが納得しそうな名目ですが、青森市の中心街ではなく、もっと積雪量の多い地区でいいのではないかと。最近知りましたが、県市がやっていることが良く見えない。もっと市民のことを考えてほしい。
93	「低炭素」などといういい言葉の響きに惑わされてはならない。「太陽光発電」エネルギーは、非常に効率が悪く年間稼働率10数%程度といわれる。豪雪地帯青森でうまく機能するのか。やるなら他の場所ですべてやってみてください。市内一等地でやるべきことではない。これらの理由で「低炭素型モデルタウン計画に反対」
94	住宅開発は本当に必要なのでしょうか？住宅開発で、青森市の公園は減り、子供達が思いっきり遊べる場所が減りました。豊かな自然を保ったまま、駅や発電パネルを作るのは良いアイデアだと思います。ですが、この土地でしか出来ないことではありません。私個人といたしましては、住宅開発には反対であり、他の計画案に関しては、これからの協議次第で賛成する可能性があることを申し上げたいと思います。
95	結論から言いますと、反対です。今、なぜこのような計画がなされたか疑問です。公共用地としてこそ、利用価値があると思います。セントラルパークは季節の草花や緑にあふれ、休日には子供やスポーツや散歩などでにぎわっています。低炭素型モデルタウンが必要ならば、戸山団地などに計画するのがいいと思います。高級住宅化には大反対です。
96	青森市民の一番の関心事は、みんなで活用したいあの一等地を、県や市が手離すということです。低炭素型モデルタウン構想自体は、素晴らしい事業だと誰もが思っています。しかし、ヒトに適材適所があるように、事業にも適時 適地というものがあります。誰が考えても、市街地のど真ん中の一等地を住宅地にすることが適切な活用の仕方だといえません。
97	低炭素型モデルタウン構想は必要なことではありますが、もっと住宅地にふさわしい場所で行うことはできないでしょうか？青い森セントラルパークは多くの市民が集い、交流できる公園や施設として活用されるべきです。分譲すれば個人の所有となり、将来、あの土地が必要になったときに、再び用地買収するのは困難だし、無駄なことだと思います。
98	ほとんどが業者任せの分譲事業だと聞きました。もし、青森が被災したらどうするのでしょうか？分譲してしまったら取りもどす事ができなくなります。この場所での低炭素型モデルタウン反対です。
99	反対です。市の中心部にそのような住宅地は必要ないと思います。
100	市内に空地がたくさんあるのに、わざわざ中央に集めることはないと思います。
101	青い森セントラルパークは、小さな子供から高齢者まで幅広い層の憩いの場になっています。小さなお子さんは回りに商業施設がたくさんあり、交通量が多く道路で遊ぶのは危険なため青い森セントラルパークでのびのびと遊んでいます。青森に住む人が減少している今、わざわざ青森の一等地にモデルタウンを建設するメリットが分からない。
102	低炭素型モデルは実験なので他の場所または市のちがう所でやればよい。
103	低炭素構想については大賛成ですが、世界トップレベルの達成については非常に疑問を感じます。世界レベルの認識と青森市低炭素住宅のエネルギー使用量の目標値と進捗率を公表する義務があると思います。また、低炭素住宅の建設は反対です。むしろ新青森駅周辺に低炭素モデルタウンを建設する方が、県外から青森市を見た時に象徴となるのではないのでしょうか。青森セントラルパークのありかたを考え直してください。

# 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
事業全体に関する意見 ( - 5 公有地売却に関する意見 )	
104	<p>低炭素住宅というコンセプト、立地条件、今後期待されるインフラ整備から前向きに住宅の購入を検討したいと考えている者で、是非ともこの構想を推進していただきたい。</p> <p>県市の財政が財政再建団体への落ち込んでもおかしくない危機的なおりに、売却できる資産を売れることは喜ばしいことであり、売却できれば歳入になる。歳入は市民・県民のもので、土地の購入者のみが利するという考えは違うのではないかと。</p>
105	<p>低炭素型モデルタウンではもっと土地を売却するべきだと思います。公園を全くなくせとは言いませんが、あの場所にあんなに大きな公園は必要ありません。行政として利用する予定のない土地は売却し、その費用で公園が少ない他地域の公園を整備するべきだと思います。</p>
106	<p>反対です。市民の知らないところで将来都市の中核機能が集中しそうな公地が民間に払い下げになりそうなことに驚いており、計画は中止していただきたいと思っています。目先のことで、青森県、そして青森市の「一等地」を手放さないで下さい。</p>
107	<p>将来の青森市のことを考えると公地を民間に払い下げてしまうととに戻らないことは明らかであり、大切な土地をもっと市民のために使って欲しい。公共の施設ならまだましです。モデルタウン事業については大反対です。</p>
108	<p>青森市民の土地を一部の業者に売却はげつたい反対です。売却してしまえば私たち市民が活用できなくなります。反対です。</p>
109	<p>私はよく車でこの場所を通りますが、ウォーキングする人、イヌのおさんぽ、サッカーをする人、花のお手入れをする人など、近くに住む人はいいなあと思っていました。この場所を民間に売却すればこの青森に住む人々の楽しみは一部の人のものになります。青森市長様、これでいいと思いますか？</p>
110	<p>青い森セントラルパークに低炭素型モデルタウンという事は、民間に売却するという事ですね。青森市民の憩いの場所を民間に売却するのは反対です。</p>
111	<p>低炭素型タウン構想は中止すべきです。どうして、1997年県市による「市跡地利用構想」で公共用地としていたものを住宅地として分譲するのか。購入目的違反です。「民間活用」までして「公共用地」を売却活用しなければならぬのか。とにかく「空間」は残しておきたくなく、空念仏の「街づくり」のためか。広く貴重な広場で十分では無いのか。</p>
112	<p>柏市にも1万人のエコタウンができると聞いた。ほかでも似た事業が進んでいるそう。いまさら青森市が100軒くらいの実証実験にたつてなんの足しにもならない。市民をバカにするのもいい加減にしな。そんなことに金を使うなら税金を安くしろ！民間売却には反対。</p>
113	<p>「低炭素型モデルタウン構想事業」に反対します。人口減少、高齢化が進む市の現状を考えると、「コンパクトシティ構想」が優先ではないか。優先交渉権者の購入希望価格は、県・市の取得価格、鑑定価格より低く、県民、市民が納得できるものではないと思います。また、産業振興、雇用の創出などはそう簡単なものではありません。水辺と自然な森林公園として残そうではありませんか。後世に禍根を残さないためにも売却中止の英断を願います。</p>
114	<p>意見を求めるのなら、事業の内容をもっと詳しく説明するべきです。どんな大学が来て、どんな研究をするのでしょうか。整備にいくらかかるのでしょうか。そもそもあそこに駅など必要なのでしょうか。大和ハウスグループは一体どんな利益を青森市民にもたらしてくれるのでしょうか。青森市民にとってどんなメリットがあるのでしょうか。そもそも青い森セントラルパークのままではなぜいけないのでしょうか。土地を民間に売ることに絶対反対します。</p>

## 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
115	駅舎も、大学も決まらず、なぜ土地の売却だけが先行するのか。売却ありきの、土地分譲ありきだ。本当に青森市の将来を考えているなら、操車場跡地は売るべきではない。低炭素型モデルタウンは、新青森駅でやれ。
116	事業者の役割として、環境意識を高めるとはどういう意味か。公告でも毎日出すということだろうか。そんなはずはない。単に言葉が踊っているに過ぎない。 モデルタウンの取組みといっても宅地分譲してしまうのだから、所有者がうんと言わないとできっこない。事業者を縛るものも何もなく、土地を売るだけのように見える。セントラルパークは、たとえ一部でも売ってはいけなし、売るべきではないと思う。どうしても事業をやりたいというのなら、市営住宅をエコ住宅として建てればいい。私の周りのヒトはみんな反対だ。
117	事業に反対です。なぜなら事業者に土地を売ることに反対だからです。公園のまま整備して欲しいと思います。もしどうしてもダメだというのなら、賃貸とか、市営住宅か県営住宅にしてください。低炭素型タウンと聞こえはいいけれども、所詮建売住宅の分譲ではないでしょうか。個人の土地になってしまっただけは、これからのまちづくりにしわ寄せが出てくると思います。
118	この場所を売るのは反対です。1～2月の冬期間に地震がおきると屋根の上に雪が有ってつぶれる家もあり被害も大です。そのときの避難場所が市の中心にあればたいへん安心で被害の縮小につながると思います。
119	人口が減っているのに需要があるのかどうか。公の物を民間に払い下げるのはどういふものか。反対です。
120	事業提案を拝見して、なかなか良いと思ったが、個人に分譲しなければ実証実験ができないのか。市が土地を所有したままで、事業を行うことは不可能なのか。例えば、市営住宅にすると考えられないか。市営住宅だとエコタウンに住みたい人が入れ替わることができ、より多くの市民に低炭素型ライフを経験してもらおうことができるが、分譲住宅だと所有者以外は体験できない。
121	いったん民間に売却すれば、将来この土地が必要となった時に買収することは困難だし、経費もかかるので、払い下げではなく、定期借地にする。
122	いったん民間に売却すれば、将来この土地が必要となった時に買収することは困難だし、無駄に経費もかかるので、払い下げではなく、民間払い下げはやめるべきだと思う。
123	払い下げではなく、定期借地にして、あくまで市の所有権は手放すべきではありません、コンパクトシティの構想にかかわらず、現実として、市の中心部は南部へ移動しつつあります。将来、青い森セントラルパーク付近が「中心市街地」と呼ばれる時が必ずやってきます。そのとき、何か必要な施設をつくる場所として操車場跡地は最高の場所となっているはずで、市民全員の財産であるセントラルパークの土地を手放さないでください。
124	民間への売却をやめて有効利用を考えるべきで、青森の将来をじっくり考えて時間をかけて話し合いを行うべきだと思います。
125	エコタウン構想は良いと思うが、いったん土地を手離せば取り返すことは困難になるので、売却するのではなく、借地にして将来必要なときに取り戻すことができるようにして欲しい。
126	いったん民間に売却すればいざこの土地が公共の用途のために必要となり利活用しようとする時に買収することは困難です。売却ではない選択肢、定期借地等にすべきと考えます。

## 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
127	市民の税金で旧国鉄から買って緑地化した場所を一業者に売るとは考えられない。反対です。
128	この市内の中心地だから大和ハウスに売るのはなく、市で貸せばよいと思います。50年位で。
129	青森のト真中なので、民間に売れば買い戻しには大金が必要です。売らないで欲しい。
130	青森市の100~200年先を誤らないように、市の中心を売らないように思います。
131	大きな公共の市民県民の貴重な財産を不動産業者に払い下げることは市民感情として許せません。白紙撤回して市民参加の住民投票で民意を確認する必要があるのではないかと思います。
132	旧操車場跡地は現青森駅を補完する中央駅(仮称)として市発展上、期待される好適地に位置しております。地域発展の拠点であり、市民の財産として、公共用地として利用されるべきと考えます。低炭素型モデルタウン開発構想も結構ですが、他地区に設置可能な地域もあります。県市民の貴重な財産である同地域での住宅開発(払い下げ)は反対です。

## 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
事業全体に関する意見 ( - 6 事業全体に関するその他の意見 )	
133	蓄電池が十分なレベルに達していない等の技術的問題、太陽光発電システムに係る費用対効果及び地域の問題、住宅が売れないのではないかとこの点から取り組みに関して疑問に思う
134	大野地区では高齢化が進み空き土地も目立ってきている。高齢者住宅も飽和状態であるし、住宅はこれ以上必要ないし、大学の研究施設も意味はない。青森は低炭素構想を廃し、観光都市を宣言してほしい。
135	低炭素タウン開発に賛成です。商工会議所や東奥日報が公共利用！と反対しているようですが、全国的にも無駄な公共施設をつくらないようにしているなか理解できない。セントラルパークのまわりの人は反対しておらず、地区周辺以外の人は興味がないか賛成、または今のままよりは整備されたほうがいいのではという意見が多いと思います。塩漬けこそ行政の怠慢だと思います。
136	もう一段の企画力がほしかったです。高齢化の流れをくい止めることができるようになってきているのかなど何世代にもわたって住み続けることができる住宅区なら多くの人が賛成するはず。市の財政が潤えば基本的に賛成だが、持ち出しするなら反対。ぜひ市民 県民の人たちに称賛されるモデルタウンを作っていただきたい。
137	このタウンから排出されるごみのうち、生ごみをそのタウン内で処理し堆肥化や飼料化をされることを提案します。今までのようにごみを回収し焼却場に運ばり方では、ガソリン代や焼却場の重油代がかさみ、しいてはCO2削減にはならない。是非実現するようお願いいたします。
138	全面見直しを希望する。
139	非常によろしいと思います。大野 浜田がにぎやかな今、こういった新しい試みはすばらしいと思います。戸建をいくつで購入できるか楽しみにしています。
140	プランが早計である。今後の化学の発展を見るべき。之によって市民の生活が良くなると思わない。後潟、野内、大別内、鶴ヶ坂の住民については得が無い。
141	住宅建設には反対です。あくまでもみんなが楽しめる娯楽の場所にしてほしい。特に青森には遊園地がないので是非作ってほしい！
142	白紙撤回を求めます。モデルタウン(住宅地)などにしなくとも、あの土地なら有効活用方法があったでしょう。また、新町の空洞化は？新駅周囲の商業的発展は？耐震化に問題が認められた市役所庁舎は？もっと先にしなければならぬことに予算を使い、市の発展を真に考えましょう。一体、市の中心地をどこにしたいのですか。あちこちに色々な建物を分散させないで、都市づくりを根本から考えてほしいです。
143	反対です。
144	今の事業計画ではより多くの市民に利用してもらうには無理のある計画と考えます。青空市場のような事業を考えてみてはどうでしょうか。建築の投資がなく、地元の一次産業のおいしい物を広めると共に消費者には多くの地元のおいしい物を食べていただきたい。
145	地方自治体の厳しい財政事情を考えれば、低未利用公共用地の民間資金による整備や処分、とりわけこのセントラルパークにおいては、公園や駅などの整備費用を捻出するために、いくらかでも民間資金を取り入れようとする考えは、時代の当然の流れであろう。ただ、その公共性、そこには住まない県民市民の生活やまちづくりにどう生かされるのか、なかなか具体的なイメージがわいてこない。
146	ユニバースができるんだという話を聞きました。なんで大きなスーパーが建つんでしょうか。たった100軒くらいの分譲なのに、おかしいです。一握りの人たちが儲かるような事業には反対します。商業施設は近くにたくさんあります。不要です。土地も民間に売るべきではありません。
147	再生可能エネルギーの研究は何大学の何研究室でなされるのでしょうか。それをこれから決めるのであれば、順序が逆です。何のために民間に売却しようとしているのですか。反対！！
148	反対です。

青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
149	商業施設も事業提案の中に入っていますが、近隣にもあるのに商業施設を作ったらこの人達の生活はどうなるのか心配です。またシャッター街がふえてくるのではないですか？住宅街・商業施設の建設は反対です。
150	商業施設は近隣にあるので不要。商業施設用地とそれに付帯する駐車場用地を緑地にして欲しい。
151	子供達が遊べる場所にしてほしい。
152	反対です。
153	一部の業者の利益になるだけのもののようで、不満です。
154	研究に必要な最低限の棟数の分譲でもいいのではないのでしょうか？大学の研究室にきき、研究に必要な棟数を示してもらい、それをもとに事業計画を作りなおしていただきたいと思います。できるだけ宅地を少なくして、緑を多く残してください。個人的な希望としては、分譲は5～6棟にとどめてほしい。
155	付近にサンロードのほか多くの商業施設があるので事業計画にある商業施設とその駐車場の用地は不要と考える。その部分を小さな森にして市民が憩う場所にしたらよいのではないか。
156	どうみてもこれは、単なる分譲住宅としか言えないと思う。こんな形で公園をつぶすくらいなら、今のサラ地の方がまだ活用の余地があるのではないか！！こんな形では市民感情としてはうけいれがたいものがあります。

## 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
交通関連施設に関する意見	
157	駅が建設されることを希望します。操車場跡地を市が購入したときから駅を建設するという話がありましたが、一向に建設されてきませんでした。あの場所に駅ができれば、周りに高校や大きい店も多いことから市民にとっても便利になると思います。市民に愛される鉄道になるようにしていくべきだと思いますので、利用者が増加するように駅を建設していくべきではないか。
158	新駅」がオープンしたら、「低炭素型循環バス」を運行し、サンロード青森 アプレ101 ヨーカ堂を走らせ市民の関心をおおると同時に新駅の利用者を増やしてはどうでしょうか。
159	自転車の通行は禁止し、駅を設置し、公共交通機関のみ利用できるものとする。
160	新駅を中心としたインフラ整備が必要。現在は、線路によって交通は分断された状態にあるため、中心市街地とを結ぶ必要があると同時に、車社会からの脱却と既存の交通システムの効率化を目指すことが重要です。ガソリン資源の枯渇化も併せて「脱車社会」は時間の問題です。今だからこそ、全国に先駆けて手を挙げることに意味が有るのではないのでしょうか。
161	事業提案には賛成であるが、新たな交通の拠点として新駅の整備と鉄道とバスとの有機的結合による公共交通ネットワークの構築は「自家用車から公共交通へのシフトによる低炭素化」のモデルとして極めて重要である。新駅整備と有機的に結合する循環バス等の運行に対応する駅前(交通)広場等の交通ターミナル機能を充実していただきたい。
162	技術開発は、殆ど期待できないと思います。埼玉県のように次世代電池の研究をしているわけではないのですから研究施設を幾ら誘致しても結果は見えています。除雪費のかからない道路を開発した方が良いと思います。
163	線路を跨ぐ自由通路への昇降は、水力式エレベータ(ケーブルカー)を検討ください。  雨水の浸透を阻害しないために、浸透性のある舗装材を採用ください。



## 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
公園 交流施設に関する意見	
164	構想の前提として、広域避難地であることはどうなったのだろうか。低炭素型住宅を建設するなら、公園2・3の面積を公園1につけて、東側に低炭素型住宅を貼り付ける。鉄道駅も東側に持って行って、公園の東側を防火・耐震ビルでふさぐなどすれば、広域避難地として機能を確保できると思います。
165	新聞等の報道で周辺住民が「長らく親しまれてきた公園」「避難場所としての公園」とのコメントがありますが、この報道にやや偏向的なものを感じます。長らく親しまれてきた公園ではありませんし、遊具などもなく散歩程度、今後の計画で本格的整備が進み、より機能的な公園になると期待できると思います。
166	青い森セントラルパークで計画されている公園について、「縄文里山公園」とすることを提言する。縄文里山公園はできるだけ三内丸山の縄文里山のコンセプトを取り入れながら、当初企画された防災公園としての避難場所、ピオーブガーデン、子供の遊び場、クライナガルテン等諸々の機能を組み合わせることとする。  いずれにしても「タウン」である以上、一般家庭の住宅や商店は必要最小の構成要素である「縄文里山公園」がある「青い森セントラルパーク低炭素モデルタウン」が青森県の新名所となることに期待する。
167	市民の方が、ゆったりと楽しく過ごせる「憩いの公園」として考えてほしいです。災害時の公園としてはとても心強いです。そこは徹底してお願いいたします。また、元々JRの所だったので「鉄道博物館」のようなものを建て鉄道模型で列車を走らせたりするなど「鉄道公園」としての活用はどうでしょうか？駅が出来、青森駅や新幹線からのアクセスが良くなるので、子供連れの観光客の方にも喜ばれると思います。後は、「遊園地」も良いと思います。
168	子供の遊び場や遊具施設等、又ジョギングのための施設も他の公園等にいくらでも設置できることから不要である。人工的自然公園では全く意味が無いので景観を維持するための植樹や草花のみとし、立派な道路や建物(コミュニティセンター等)は必要ない。
169	子どもが遊べる公園、室内プレールーム等をつくって頂きたいです。(青森は冬、特に雪がふると遊ぶところが少ないので。)
170	青森市は豪雪都市であり、冬期は公園利用ができない、或いは困難になる。市民が親しめる正規の公園化、緑の空間化にあたっては、この問題意識を強く持って進めてほしい。
171	コミュニティ施設は、雪国の快適空間とし、こどもからおとなまで利用できるものとして欲しい。

## 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
高齢者施設に関する意見	
172	今回の事業提案を見てワクワクしました。「人にやさしいまちづくりの実施」はとても良いこと。ただ、高齢者が増えるなかで高齢者住宅はとても良い提案だと思いますが、位置が一番駅から遠いのが気になりました。高齢者住宅を中心におくことでやさしい街づくりにつながる気がしました。とても期待しています。
173	高齢者施設は、災害時の弱者受入れにも対応できるものとし、多くの人が利用可能なショートステイ的なものとして欲しい。
174	今後の少子高齢化社会を見据え、老人施設を整備することも有用である。

## 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
住宅・商業施設に関する意見	
175	低炭素住宅という考え方に異論はないが、具体的なコンセプト、はっきり言えばどんな機能が付加された住宅なのかあまりよく分かりません。移住する場所で自家発電することだけを考えずに「低炭素社会」に共感する人たちが構成されるコミュニティの形成により多角的に考えていければ良いと思います。
176	研究に必要な最低限の棟数でよい。東西南北の接面関係が調査できるような1街区があれば、それで十分だと思う。
177	一部の世論には、住居を分譲するので好ましくないというものがある。そうであれば、住居は県・市営の賃貸住宅にするべきである。
178	大和ハウスの住宅、マンションは反対です。太陽光パネルはエコにもなり、それはとても良いと思いますが、展示場として見せるだけでは駄目なのでしょうか？たとえばたとえば体験入居として貸すかバンガロー的にしての利用ならどうかと思います。
179	省エネ・節電が呼びかけられている時節柄、当事業に期待しています。各事業所、住宅に太陽光パネルの設置も一方法ですが、もっと先へ進んだ冷暖房設備不要な住宅等の設計、施工ができないものかと思われます。夏には屋根(透明なパネル)の開放で風を取り入れたり、冬は屋根のパネルを占めて太陽光を取り入れるなど、建築の専門家には良い知恵があると思います。
180	エコ住宅は、さまざまなメーカーの住宅を造るべきだ。
181	個別住宅においても、雨水ますの設置を検討ください。
182	商業は街の花であり、交流の場にもなるので、小さくてもいいから景観的にも品揃えでも魅力ある商店街を形成するよう開発事業者には頑張ってもらいたい。地域単位での「なじみの商店街」のあり方を示してもらいたい。 景観に着目したまちづくりは青森市ではこれもまでなかったことであり、先進事例となる。新町などの中心商店街にも景観形成の手法を普及させるべきである。
183	もっと多くの商業施設や娯楽施設の開発、全国チェーンの誘致によってもっと市民が喜ぶまちになると思います。駅と併せて、住宅だけでなく、もっと大きな商業施設を建設する。公園は少なくして開発することを希望します。
184	商業施設は、周辺にイオン、サンワドーなどが隣接しており、競争が激化するのではないかと危惧しており、必要ないと思います。逆にアウトレットの様なものを設けるのであれば賛成できる。

# 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
実証研究・まちの管理運営・産業振興に関する意見	
185	<p>まち全体での健康管理システムや住民が主体になって自主的に管理運営するエリアマネジメントの導入は画期的で住民自治のモデルとなりうること、民間と行政が協議しながらの都市開発手法は既成市街地再整備のモデルとなり、建設産業の新たな需要を生むことから事業に賛成し、強く支持する。</p> <p>大学、研究施設と連携した民間事業者の新産業創出の仕組みを構築し、地産地消の自然エネルギー産業など地域に根ざした産業創出・育成と雇用拡大を図ってほしい。</p>
186	<p>構想や実施方針を拝見いたしました。目標など目指すものは非常に素晴らしい事業だと思います。青森市は非常に就職が厳しい状況にあり、周りの友人も含めて青森から出て行ってしまいう人も多いです。青森市は非常に工学系の産業基盤が弱いと思います。この事業がきっかけとなって青森市に新たな産業が生まれ、就職先が増えるような事業にして欲しいと思います。</p> <p>今の計画が新たな産業に結びつくのかがよく分かりませんでした。実証実験や研究施設の建設は良いと思いますが、低炭素住宅を建設してそれがどうなるのかわからないところがあります。住宅建設反対とか公園として残しておくべきだという意見ではありませんし、そのままにしておいても意味がないと思います。産業振興につなげていくという点を特に頑張ってもらいたいと思います。</p>
187	<p>将来的に化石燃料資源がなくなることに伴う燃料高騰、雪国における環境に優しく効率的な暮らし方を、民間企業や研究機関が永続的に研究、実現化を行い、地域に還元していくことが実現すれば未来世代に向けた素晴らしい取り組みになると考える。何もしなければ何も生まれない！新たなチャレンジを期待しています。</p>
188	<p>大学の誘致は何も決まっていないそうだが、実証研究の主体は大学であるべきだし、その研究室の方針に従って計画を策定すべきだ。また、事業計画は最低10年、20～30年と定めるべきだ。</p>
189	<p>新エネルギー開発などのための研究も必須であり、そのための施設をコアとして導入することは重要であると考えられます。研究施設は、屋上を緑化するなどの工夫によってその存在を軽減し、多目的広場等と一体化することで市民に開かれた施設としてはどうか。民間運営でありながら、その内容を積極的に公開することで街へ開き、公園機能とともに公共性が保たれると考えます。</p> <p>克雪のみならず、積極的な雪の利用など、寒冷地での新エネルギーの研究は継続されるべきで、3月11日の東日本大震災以降は、特に原子力に変わるエネルギーとしても、そのニーズは今後増々大きくなっていくと思われます。</p> <p>セントラルパークは単なる公園ではなく、街全体の価値を高めるものでなくてはなりません。市民の手による街づくり」という視点にたって考え、植栽、植樹などを市民の手によって行ない「自分の手で公園を育てていく」など、従来の公共によるものではなく、市民によって育てられていくものが、ふさわしいと思われました。市民一人一人の自覚が何よりも大きな力を生むと思われれます。</p>
190	<p>CO2排出量を吸収するために、モデルタウン外の地域住民と共同で行える事業として、植樹等を検討ください。</p> <p>『エネルギー利用の実証研究』として、雪冷房の個人住宅への普及についての研究を候補としていただけますようお願いいたします。</p> <p>継続的なCO2削減に向けたエネルギーマネジメントの提案』を掲げていますが、住宅を建設し、市民が生活を始めることで、この地域のCO2の排出量は、どのくらいの変化が考えられるのでしょうか。</p> <p>太陽光発電等の蓄電だけでなく、節電に協力するためピーク電力を抑制するために、モデルタウン地域限定の蓄電池を活用できるように考えていただけるようお願いいたします。</p>
191	<p>大学関連施設については、旧工業試験場や木工指導所の克雪研究部門、弘前大学の雪の研究部門、市の雪の研究所等を統合し、「克雪利雪研究センター」として明確化すべき。</p>

# 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
その他意見	
192	市のものなので市長がやればよいと思う みんなのことを聞いてれば何もできないよ。
193	市民も住んでいる場所や立場によって様々な意見があると思いますが、東奥日報のろこつな市民誘導記事は見ていて不快です。マスコミの公平性を害していると思い、何度か夕刊に投稿したが一度も掲載されていません。マスコミに負けずに市民の意見を反映させたタウンになるよう期待します。
194	青森商工会議所が住宅を公共利用でないと反対しているが、袋地であり、自動車のアクセスの悪さを考えれば適地ではない。反対を言うものの公共利用計画案すら示しておらず、無責任な対応といわざるを得ない。新幹線駅舎の二の舞とならないよう市長と市議会の賢明な判断を期待する。
195	<p>他の宅地が売れていない現状で宅地造成をすることへの批判は、住居を購入する者としてはやや怒りを感じる。売れていないのには売れていない理由がある。売れ残っている土地があるのになぜ買わないのか？とごまかされているようで苛立ちを感じます。</p> <p>市長は、事あるごとに市民意見を集約されているように見受けられるが、市長自身の意見はないのでしょうか。市長は市民の代表として10年、20年後を考えて結論をだし、仮に市民から批判を受けようとも断固推進して、議員や有力者・市民を説得する。その気構えが必要かと思えます。</p>
196	商工会議所の開発反対という意見に反対です。青森商工会議所は大手企業が開発するのに反対しているようですが、普通の市民は地元商店街では買い物などしません。ただ反対しているばかりではますますたれるばかりですので、もっと地元企業も協力するべきだと思います。
197	<p>青森商工会議所は、副会頭が青い森セントラルパークを考える会のメンバーだったと思いますが、その時に反対意見を述べたのでしょうか。優先交渉権者が決まってからだと利害関係で反対していると思われてもしょうがないのではないのでしょうか。反対意見に「市の住宅関連産業に多大な影響を及ぼす」とあったが、県外業者が売れる住宅を造ると大野の区画整理が売れなくなるから困るとかなのでしょうか。</p> <p>市議会の先生方ですが、この事業の検討は平成19年度から始まっているが最近までわからなかったのでしょうか。だとすれば非常にアンテナが低い。アウガも同じですが、反対するならば対案を示してもらいたい。公共利用とはどのようなものか。ただ広いだけの公園なら税金の無駄である。費用対効果をまじめに考えてください。</p> <p>東奥日報の記事でこの事業を知っているか聞いたところ多くの市民が知らなかったと掲載されていましたが、自分に直接関係しない市や県の事業を知っている方が少ないのは当たり前です。そんなの記事にしたら全ての事業を批判できるではないでしょうか。明らかに何らかの理由でセントラルパークに反対していると思われる。</p> <p>利用者が立地的に青森市民に限られる場所にあり、総合運動公園などの全県的なものでないにもかかわらず、県税を入れてくれるとのことなので、市は県に感謝した方がよいのでは。このままの流れで反対すると県から土地を買えといわれかねないと思う。市には利害関係の意見に左右されずに判断していただきたいと思う。</p>
198	事業提案の内容におおむね賛成できるが、地域住民に対する住民説明会を開催し、地域住民の理解を得ることが大優先ではないかと感じる。そのため、もっとわかりやすい情報をパンフレットなどで伝えることが必要ではないか。
199	東奥日報に一面トップで掲載された、「特ダネ」記事について、とても否定的に書かれていたので残念です。この新聞はときどきピンボケのような記事が掲載されていることがあります。しかし立場として、県民に対する影響力は抜群です。注意深く粘り強く成り行きが変化するように持っていくべきだと思います。
200	青森駅周辺も街中も新青森駅も無料の駐車場がないのが、集客力が無い原因だと思います。この車社会で、とても不便に思います。しちのへ十和田駅や郊外のショッピングセンターのように、気軽に利用できる駐車スペースが青森駅や新青森駅にあったら、もっと気軽に利用できるし、お客様が来たとき案内出来るのになあ～と思うのですがいかがでしょうか。
201	岡山でも旧操車場跡地の利用、活用法が議論されているようですが、結局「総合医療センター」24時間救急医療体制を目指す計画のみを決定し、これらの議論の主導については市議会が厳しくチェック機能を働かせている。青森市議会においても厳しいチェック、公共用地確保に汗を流してください。

## 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

意見等	
202	<p>商工会議所が建設に反対していましたが、新しい取り組み、自分たちが理解できない取り組みに対して反対し、屁理屈のようなことを言って、足を引っ張っているようで非常に嫌な感じがします。大手企業だから県内の住宅産業に影響があるので反対だという非常に閉鎖的な理由で事業の足を引っ張るのではなく、自分たちで売れるように努力することが大事だと思います。</p> <p>閉鎖的で足の引っ張り合いのような話を新聞が当然のように報道して、それを擁護している点が残念です。新聞こそこのような事態に対して適正な感覚で報道するべきだと思います。環境の素晴らしいモデル的なまちが出来ることを否定する新聞など見たことがありません。</p> <p>行政側も問題があります。先進的な取り組みに対して周りからの意見を聞いてどうするのでしょうか？市民は理解できないことも多いですし、いちいち確認して事業をやっているのは、閉鎖的な人が多い青森では何も出来ないと思います。もっと強い意志とリーダーシップで事業を進めて欲しいと思います。ぜひ頑張ってください。</p>
203	<p>市議会や商工会議所では、もっと慎重に土地利用について考えるべきではないかとの話が出ていますが、今反対すれば、また何年も駅が建設されない自体になるのではないかと心配しています。今まで、操車場跡地の計画に手をつけてこなかった市役所、それを批判しなかった市議会にも問題があると思います。計画も大事ですが、いつまでも進まないことの方がもっと問題だと思うし、市民のためにならないと思います。</p>
204	<p>駐車場を禁煙に。</p>
205	<p>商工会議所の意見を受け入れて公募をやり直すのは間違いだと思います。審査結果に苦情をいい、自分たちの利権を守ろうとしている商工会議所の意見など取り入れるべきではないと思いますし、商工会議所からの意見によって提案が否定され、事業者が変わるようになるのは、公平な公募として間違いだと思います。</p>
206	<p>公共用地は公共皆のために利用したいものです。住宅分譲が利用違反だといくら言っても「市の総合計画」の一環だからとしか言わない。知事もおかしい。とにかく住んでみてくれといっている。計画が予想通りでなかったら責任をとるのか。先般の知事選では、一言もこの計画にふれていなかったが、推進なら選ばなかった。計画凍結してください。</p>
207	<p>低炭素型モデルタウン計画に反対する。現市長は、市駅舎への市機能移転を撤回しながら、本件は就任前のものだから進めるといふ不真面目な態度をとっている。市議会は、本計画がいかにかに目的違反行為であるかはっきりしてほしいので、是非議会で否決してほしい。良識ある判断を望みます。</p>
208	<p>シンポジウム、広報などで周知、意見募集し手順を踏んでいるので市民の意見は十分尊重していると言っているが、シンポジウムの説明は最初からモデルタウン構想ありきのものであり、意見交換では、私の記憶では2~3人の反対意見を述べ時間切れで終わりました。開催したというデモンストレーションに過ぎないと感じました。</p> <p>青い森鉄道の駅舎設置について、モデルタウン構想が実現しないと無理なようなことを言っていますが、以前から市民の利便性の問題で要望があったもので、タウン構想が実現しなくても市民意見及び状況調査などをして市民に実現の可否を説明する義務があるのではないのでしょうか。</p>
209	<p>まちづくりは市民の声をよく聞いてから進めてください。佐々木前市長の事業をそのまま行うのでは、なんのために鹿内市長に投票したのかわかりません。鹿内市長はもっと自分の考えを市民に伝えるべきではありませんか。</p>
210	<p>民間事業者が開発することに大賛成です。東奥日報で公共利用すべきとの記事が出ておりますが、新青森駅やアウガなどの開発や行政施設が良いと思っているのであれば、マスコミとしての良識を疑います。また、役所がやる開発は地元擁護のために他の地域は非常に不幸になっていると思います。商工会議所で中心地に公共施設をという議論がありますが、他の地域の人はどうでもいいのでしょうか。</p>
211	<p>住民への説明が足りないと感じます。新聞やテレビ、インターネット等である程度の説明は行なわれていますが、計画ありきで、計画実行のために市民団体を納得させている印象を受けました。市民一人ひとりの意見を取り上げる場がもう少しあってもいいと思います。この計画は青森市民のための事業のはずで、事業を始める前に、最終決定案を市民に知らせて、住民投票を行ない、民意を図ってみたいかがたでしょうか。</p>
212	<p>市民派の鹿内市長は一体どこに行ってしまったのでしょうか。市長になったらえらくなって、私たちのことなんて考えてくなくなってしまったのでしょうか。このまま事業を進めるといふのだったら、鹿内市長にはやめてもらいたいです。</p>

## 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン意見概要 (項目別)

	意見等
213	<p>このたびの震災において沢山の犠牲者が出ました。被災者が住む仮設住宅も使用できる空き地が無く建設が遅れています。もし青森が被災したら、避難場所として学校が利用される点をどう思うか。仮設住宅を建てる場所がほとんど公共用地で、特に学校グラウンドであることをどう思うか。自衛隊や警察や医師団のための本部等に学校グラウンドが使用されていることについてどう思うか。津波で被災した際の瓦礫の堆積場が必要では。</p>
214	<p>自動販売機の排除を宣言ください。 対象者は、人の入れ替えが常にあるように近隣の大学にも賃貸の案内をし、学生が多く住むことで、モデルタウンの体験者を増殖させることを検討ください。また、自動車(電気自動車を除く)を保有しないことを条件とすることも検討ください。</p>
215	<p>今回のやり方は地域住民の思いを無視して、鹿内市長の支持者である私自身、水面下で着々と準備が進められた感じがして、がっかりしました。残念でなりません。地域住民の気持ちに寄り添っていた、私の鹿内さんの姿を取り戻してください。</p>
216	<p>商工会議所が事業反対の表明をしているが、彼らが将来の青森を考えているとはとても思えない。青森市の人口が減少していくなかで、商売するにしろ何にしろ「顧客」が減少するなか現状維持は困難な状況になる。減少するパイを困うのではなく、活かし、増やしていくことに目を向けて欲しい。 東奥日報もまた将来の青森を考えているとは思えない。この事業は行政が目指す理想を掲げ、民間の力を活かしながら実現を目指す、今までの区画整理と違う公共利用だと思う。提案への反対意見表明は後出しで、応募してきた事業者に失礼であり、応募を潰すことは、今後の企業誘致や環境政策に対して市県が後ろ向きだと捉えられることを危惧します。</p>
217	<p>商工会議所及び東奥日報の反対理由が自分達の不動産取引に影響がでるため反対していると思えない。商工会議所は中新町に再開発ビルを建設する予定であり、東奥日報は自ら東奥ハウジングパーク事業を行い大野ニュータウン宅地分譲に悪影響を及ぼすから反対していると思われる。</p>
218	<p>東奥日報が紙面で大きく取り上げていること、明らかに偏った思想(反対の立場)でストーリーを構築し、世論を誘導しようとしている雰囲気がとても気に入らない。 青森県は足を引っ張るのが好きな気質で、なにかやろうとするたびに批判したが、熱意を持って説明すれば賛成してくれるはずで、強くバックアップしていく気質でもあると思います。事業推進頑張ってください。</p>
219	<p>何でも文句を言えば県施設が建設されると思っている商工会議所や青森市民に非常に腹が立ちます。青森市には県施設が多く恵まれているのに、郊外に移転したから中心部に持ってくるべきだなど、県民ではなく、市民が便利になって中心商店街が有利になる話にしかならない。無駄な公共施設の誘致を当たり前のように話す東奥日報もマスコミ報道として問題がある。 他の市町村では県が率先して事業をやることはないし、それで駅や住宅商業施設ができるのは恵まれている。県が公園を作るのであれば県民が利用する公園を作るべきであるし、市民のための公園であれば県が建設すべきではない。周辺住民から意見を聞いて、商工会議所の意見を聞いて事業を進めているが、県の対応として間違っていると思う。 無駄な公共施設の誘致を当たり前のように話す、青森商工会議所やマスコミ、青森市民のほうがおかしいと思うし、見ていて非常に腹立たしい。県の土地は必要ない面積全てを売却してしまうべきであり、文句ばかりいう青森市民のためではなく、他の市町村のためにお金を使って欲しい。</p>